

にいざ市議会だより



総合運動公園マレットゴルフ場の満開の桜

目次

- P2** 新たな委員会構成が決まりました
- P3** 令和4年度市長施政方針に議員が質問陳情
ロシアによるウクライナへの侵攻に対する抗議決議を可決
- P4** 新座市のこんなことが決まりました
3月定例会議案審議
人事紹介
- P5~11** 新座市のこんなことを聞きました
市政に問う！一般質問ダイジェスト
- P10** 議員研修会を開催
- P11** 全員協議会から
財政非常事態宣言の解除及び休止・中止事業の再開並びに今後の財政健全化の取組について など
- P12** 議案等の審議結果

Pick up

議長就任あいさつ

令和4年第1回定例会において、議員の皆様の御推挙により議長に就任いたしました白井忠雄です。

更なる新座市政の発展と住民福祉の向上、また新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中で安全・安心の確立をめざして、市民の皆様の声を大切に、開かれた議会、中立公平な議会に努めてまいります。



■第32代新座市議会議長 白井 忠雄

この「議会だより」を通して、市政に対する御理解と御関心を深められ、市議会を一層身近に感じていただければ幸いです。

引き続き、市民の皆様の御期待に添えるよう全力を尽くしてまいります。御支援と御協力をよろしくお願い申し上げます。

引き続き、市民の皆様の御期待に添えるよう全力を尽くしてまいります。御支援と御協力をよろしくお願い申し上げます。

5月		4月		3月		2月	
30日	第2回定例会開会	15日	議会運営委員会	28日	朝霞地区一部事務組合議会定例会	22日	全員協議会
25日	議会運営委員会	10日	議会運営委員会	25日	第1回定例会閉会	21日	第1回定例会開会
13日	第5次新座市総合計画特別委員会	3日	議会運営委員会	23日	志木地区衛生組合議会定例会	14日	議会運営委員会
10日	議会運営委員会	2日	議会運営委員会	22日	議会運営委員会	2日	議会運営委員会

議会日誌

次回 **6月定例会** 開会日 **5月30日(月)**
お知らせ

会期日程はHPに掲載しています。

新座市議会 検索



新たな委員会構成が決まりました!

3月定例会で新しくなった委員会メンバーを紹介します。

常任委員会 ◎委員長／○副委員長 ()内は所属党・会派名

総務常任委員会

政策、総務、財政、危機管理など



◎島田久仁代
(由臨会)



○池田 貞雄
(政和会)



鈴木 秀一
(公明党)



谷地田庸子
(公明党)



小野 大輔
(日本共産党)



上田美小枝
(由臨会)

文教生活常任委員会

学校教育、スポーツ、市民生活など



◎鈴木 芳宗
(由臨会)



○高邑 朋矢
(市民と語る会)



白井 忠雄
(公明党)



伊藤智砂子
(公明党)



黒田 実樹
(日本共産党)



助川 昇
(政和会)



平野 茂
(政和会)

厚生常任委員会

福祉、こども支援、国民健康保険など



◎鈴木 明子
(政和会)



○佐藤 重忠
(公明党)



荒井 規行
(由臨会)



富永 孝子
(市民と語る会)



嶋田 好枝
(日本共産党)



笠原 進
(日本共産党)



小野澤健至
(政和会)

建設常任委員会

まちづくり、道路、公園、上下水道など



◎石島 陽子
(日本共産党)



○米橋 結太
(由臨会)



野中 弥生
(公明党)



滝本 恭雪
(公明党)



小野由美子
(日本共産党)



嶋野 加代
(政和会)

その他の委員会 ◎委員長／○副委員長

都市高速鉄道12号線特別委員会

◎助川 昇 ○鈴木 芳宗 鈴木 秀一
伊藤智砂子 野中 弥生 高邑 朋矢
石島 陽子 小野由美子 笠原 進
米橋 結太 池田 貞雄 嶋野 加代

第5次新座市総合計画特別委員会

◎滝本 恭雪 ○島田久仁代 鈴木 秀一
谷地田庸子 野中 弥生 荒井 規行
富永 孝子 石島 陽子 嶋田 好枝
笠原 進 小野 大輔 上田美小枝
小野澤健至 鈴木 明子 池田 貞雄

議会運営委員会

◎鈴木 秀一
○嶋野 加代
佐藤 重忠
富永 孝子
小野 大輔
島田久仁代

議会選出人事一覧

監査委員	消防賞じゆつ金等審査委員会委員	表彰審査会委員	民生委員推薦会委員
池田 貞雄	島田久仁代	黒田 実樹 上田美小枝	鈴木 明子
商工委員会委員	ホテル等審査会委員	新座駅北口土地区画整理審議会委員	大和田二・三丁目地区土地区画整理審議会委員
鈴木 秀一 嶋野 加代	鈴木 秀一 高邑 朋矢	鈴木 秀一 平野 茂	小野 大輔 嶋野 加代
都市計画審議会委員	青少年問題協議会委員	緑化推進協議会委員	野火止用水使用組合会議員
野中 弥生 石島 陽子 島田久仁代 米橋 結太 鈴木 明子	谷地田庸子 富永 孝子 嶋田 好枝 米橋 結太	伊藤智砂子 鈴木 芳宗 小野由美子 助川 昇	滝本 恭雪 高邑 朋矢 嶋田 好枝 小野澤健至
朝霞地区一部事務組合議会議員	志木地区衛生組合議会議員		
白井 忠雄 佐藤 重忠 荒井 規行 小野 大輔 小野澤健至	白井 忠雄 滝本 恭雪 鈴木 芳宗 石島 陽子 笠原 進 助川 昇		



クローズアップ

令和4年3月定例会

将来にわたって持続可能な市政運営を確かなものにするために、引き続き歳入増及び歳出削減の取組を着実に進めていくことが重要であると考えている。令和3年度においても、政策推進本部で具体的な事業見直しを検討した。一例ではあるが、歳入増の取組として、現在0・2%の都市計画税の税率引上げを検討しており、歳出削減の取組として、がん検診の有料化による委託料の削減なども検討している。今後必要となる中学校校舎をはじめとする老朽化した公共施設への対応など、本市の抱える様々な懸案事項に対応していくため、新たな市民ニーズに対応していくためにも、時代に合った受益と負担の在り方をしっかりと考えながら進めていきたい。

多くの方を受け入れる避難先となる小・中学校の体育館や市民総合体育館にエアコンの設置等の環境整備を計画的に進めるとあるが、具体的な設置箇所・設備についてどう考えているか伺う。

多くの方を受け入れる避難先となる小・中学校の体育館や市民総合体育館にエアコンの設置等の環境整備を計画的に進めるとあるが、具体的な設置箇所・設備についてどう考えているか伺う。

多くの方を受け入れる避難先となる小・中学校の体育館や市民総合体育館にエアコンの設置等の環境整備を計画的に進めるとあるが、具体的な設置箇所・設備についてどう考えているか伺う。

多くの方を受け入れる避難先となる小・中学校の体育館や市民総合体育館にエアコンの設置等の環境整備を計画的に進めるとあるが、具体的な設置箇所・設備についてどう考えているか伺う。

多くの方を受け入れる避難先となる小・中学校の体育館や市民総合体育館にエアコンの設置等の環境整備を計画的に進めるとあるが、具体的な設置箇所・設備についてどう考えているか伺う。

多くの方を受け入れる避難先となる小・中学校の体育館や市民総合体育館にエアコンの設置等の環境整備を計画的に進めるとあるが、具体的な設置箇所・設備についてどう考えているか伺う。

多くの方を受け入れる避難先となる小・中学校の体育館や市民総合体育館にエアコンの設置等の環境整備を計画的に進めるとあるが、具体的な設置箇所・設備についてどう考えているか伺う。

多くの方を受け入れる避難先となる小・中学校の体育館や市民総合体育館にエアコンの設置等の環境整備を計画的に進めるとあるが、具体的な設置箇所・設備についてどう考えているか伺う。

多くの方を受け入れる避難先となる小・中学校の体育館や市民総合体育館にエアコンの設置等の環境整備を計画的に進めるとあるが、具体的な設置箇所・設備についてどう考えているか伺う。

多くの方を受け入れる避難先となる小・中学校の体育館や市民総合体育館にエアコンの設置等の環境整備を計画的に進めるとあるが、具体的な設置箇所・設備についてどう考えているか伺う。

多くの方を受け入れる避難先となる小・中学校の体育館や市民総合体育館にエアコンの設置等の環境整備を計画的に進めるとあるが、具体的な設置箇所・設備についてどう考えているか伺う。

多くの方を受け入れる避難先となる小・中学校の体育館や市民総合体育館にエアコンの設置等の環境整備を計画的に進めるとあるが、具体的な設置箇所・設備についてどう考えているか伺う。

多くの方を受け入れる避難先となる小・中学校の体育館や市民総合体育館にエアコンの設置等の環境整備を計画的に進めるとあるが、具体的な設置箇所・設備についてどう考えているか伺う。

多くの方を受け入れる避難先となる小・中学校の体育館や市民総合体育館にエアコンの設置等の環境整備を計画的に進めるとあるが、具体的な設置箇所・設備についてどう考えているか伺う。

多くの方を受け入れる避難先となる小・中学校の体育館や市民総合体育館にエアコンの設置等の環境整備を計画的に進めるとあるが、具体的な設置箇所・設備についてどう考えているか伺う。

多くの方を受け入れる避難先となる小・中学校の体育館や市民総合体育館にエアコンの設置等の環境整備を計画的に進めるとあるが、具体的な設置箇所・設備についてどう考えているか伺う。

多くの方を受け入れる避難先となる小・中学校の体育館や市民総合体育館にエアコンの設置等の環境整備を計画的に進めるとあるが、具体的な設置箇所・設備についてどう考えているか伺う。

令和4年度市長施政方針に議員が質問 コロナと共生する「ニューノーマル」社会を構築する絶好の時

ウイズコロナにおけるまちの整備の具体的な施策とは

Q ウイズコロナ、アフターコロナの生活の中にあっても市民の皆様の笑顔があふれ、にぎわいと活力が創出できるまちの整備に取り組みとともに、本市の魅力を発揮するシティプロモーションを引き続き進めていくとあるが、具体的にはどのような施策を考えているか伺う。

A まちの整備については、新座セントラルキッズパーク内に(仮称)道場丁目集会所の建設、三軒屋公園の敷地を活用した複合施設の建設、大和田二・三丁目地区土地区画整理事業地内に水遊びができる大型遊具を設置した公園や(仮称)大和田多目的グラウンドの整備に向けて検討を進める。魅力発信の施策として、新座ブランド認定品等の本市の特産品をふるさと納税事業の返礼品として拡充したい。また、第2次シティプロモーション方針の策定を予定しており、選ばれるまちを目指し、メインターゲットとする子育て世帯に響く施策を実施する。

水泳の授業の民間委託をどのように進めていくのか

Q 水泳の授業の民間委託を試験的に行うとあるが、どの児童・生徒も公平に専門的な指導を受けられることが公教育として当然のことであると考えている。どのように事業を進めていくのか、見解を伺う。

A 県内他市でも実例があり、市民の関心が高いものであると認識している。今回の栄小学校の民間委託は、プールの老朽化に伴う改修を行わず、試験的に行う他校での導入については研究段階にあり、今後の実績から費用対効果を考えているとともに、民間施設が整っているか等を見極めて進めていきたい。専門的な指導の差については、費用面も含めてメリット・デメリットを突き合わせながら検討していきたい。

市政運営の基本方針と第5次新座市総合計画との関係は

Q 令和4年度は、最上位計画となる第5次新座市総合計画をはじめ、多くの個別計画を策定する年であり、明るい未来の実現に向けて、計画をしっかりと策定していくとあるが、令和4年度に着手したい事業と第5次新座市総合計画、また市政運営の基本方針との関係をどう考えているのか伺う。

A 事業については市政運営の基本方針に掲げる方向性を踏まえて判断した。新たに着手する事業には、令和5年度以降も事業期間として実施するものもあり、第5次新座市総合計画を策定した上で実施すべきという考えもあるが、財政非常事態宣言を解除し、市民の理解や協力を得ながら財政健全化の取組を進める一方、時機を逸

小・中学校や総合体育館へのエアコン設置計画の内容は

Q 多くの方を受け入れる避難先となる小・中学校の体育館や市民総合体育館にエアコンの設置等の環境整備を計画的に進めるとあるが、具体的な設置箇所・設備についてどう考えているか伺う。

A 中学校については、令和4年度に全中学校の体育館・武道場の設計、令和5年度に設置を予定している。小学校については、令和5年度に7校の設計、令和6年度に設置、残りの小学校10校は令和6年度に設計、令和7年度に設置を予定している。また、市民総合体育館については、令和4年度に設計、令和5年度にアリーナには一般のエアコンと輻射式のエアコンを併用し、武道場には一般エアコンを設置する予定である。

陸上競技場の改修工事に踏み切った経緯は

Q 総合運動公園陸上競技場の第3種公認の取得に向けた改修工事を行うとあるが、どのような経緯から、一度断念した改修工事を行うこととなったのか。

A 有利な補助金があり一般財源が確保できたことや、第3種公認取得を望む市民からの陳情に対する議会の採択という結論を重く受け止め、3か年をかけて抜本的な修繕に取り組みすることとした。

コロナと共生したイベント開催の考え方は

Q これまで中止していた市民まつり等を再開するとともに、地域や団体が主催するイベントの開催を支援するとあるが、地域の住民のつながりが希薄になり、また協議体なども集まることのできないこのような状況において、コロナと共生したイベントの再開についての考えを伺う。

A 市民も大分疲弊している中で、活動再開の準備を進めるべきと判断した。今まで行ってきたイベントは全て行い、町内会等の団体の活動のための財政支援を復活する。また、例えば福祉フェスティバルについては、市民会館を貸し切ってしっかりと感染予防対策した上での開催を予定している。今後の先行きが分からないとはいえ、一律に中止することは好ましくないと考え、地域住民・各団体等にも頑張ってもらい、様々なイベントを支援していきたいと思う。

施政方針の詳細は市ホームページを御覧ください



令和4年度市長施政方針の全文については、市ホームページに掲載しています。
https://www.city.niza.g.jp/oshiki/7/reiwa4shiseihou shin.html



市長施政方針のページを開きます

また、新座市議会インターネット中継のサイトから、録画映像を御覧いただくこともできます。(4ページ左下参照)
会議名でさがす ↓ 令和4年第1回定例会 と進み、市長施政方針表明は2月22日、それに対する質問は2月28日の録画映像を御覧ください。

ロシアによるウクライナへの侵攻に対する抗議決議を可決

新座市議会として、「ロシアによるウクライナへの侵攻に対する抗議決議」を議員提出議案として本定例会の3月3日に上程し、全会一致で可決しました。

ロシアによるウクライナへの侵攻に対する抗議決議

我が国を含む国際社会が強く自制を求める中、ロシアは本年2月24日にウクライナに侵攻した。ロシア軍によるウクライナへの侵攻は、力による一方的な現状変更を認めないとの国際秩序の根幹を揺るがすとともに、ウクライナの主権と領土の一体性を侵害する明白な国際法・国連憲章違反であり、断じて容認することはできない。よって、本市議会は、今回のロシアによるウクライナへの侵攻に対し強く抗議するとともに、軍の即時撤収、国際法の順守を強く求める。

以上、決議する。

令和4年3月3日
埼玉県新座市議会

陳情

閉会中に審査した陳情

令和3年 陳情第13号
新規施設の建設の見直しと人材確保の協力に関する陳情書

付託先 厚生常任委員会
審査結果等 不採択

今定例会で審査した陳情

令和4年 陳情第1号
18歳までの医療費助成に関する陳情書

付託先 厚生常任委員会
審査結果等 継続審査

令和4年 陳情第2号
ゼロカーボンシティ宣言に関する陳情書

付託先 文教生活常任委員会
審査結果等 採択

令和4年 陳情第3号
テニスコート利用日に関する陳情書

付託先 文教生活常任委員会
審査結果等 趣旨採択

※本会議では議決に至らず。

クローズアップ

令和4年3月定例会

新座市のこんなことが決まりました

3月定例会 議案審議

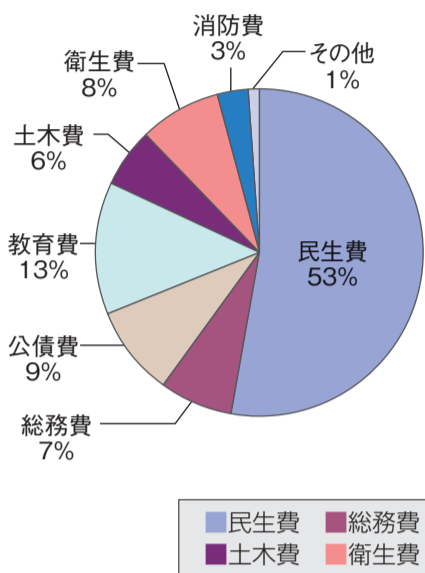
ウィズコロナやアフターコロナに向けたデジタル・トランスフォーメーションの推進など
— 令和4年度新座市一般会計予算を可決 —

歳入歳出予算の総額は535億8千500万円、前年度の当初予算に対し39億2千500万円、7.9%の増額となっている。

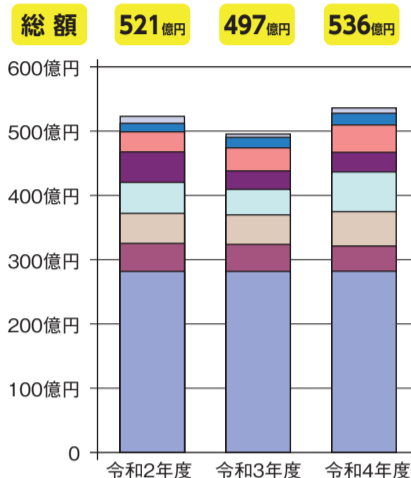
令和4年度の主な取組については、新型コロナウイルスのワクチン接種の実施などのウィズコロナの市民生活支援やアフターコロナに向けたデジタル・トランスフォーメーションなどの取組を推進するとともに、公共施設の老朽化が進む中、小・中学校校舎の改修に

令和4年度 一般会計予算535億8,500万円

一般会計予算の内訳



直近の一般会計予算推移



主な討論

「税金は過去最高を更新し、令和3年度末の財政調整基金は75億円まで積み立てられ過去最高とな

令和4年度当初予算における主要事業

- ウィズコロナ時代に向けた新しい生活様式に対応した取組 730,808千円
- 行政効率化、デジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進 69,950千円
- 小・中学校体育館等へのエアコンの整備 29,155千円
- 公共施設の適正な管理 2,307,721千円
- 新座セントラルキッズパークの整備 87,686千円
- 新座駅北口土地区画整理事業 977,045千円
- 放課後児童保育室の整備 169,202千円

り、市は財政非常事態宣言を解除した。中止、休止、廃止を含めて削減したサービスを元に戻すべき」「財政非常事態宣言を解除したにもかかわらず、難病患者支援金は廃止され、福祉タクシー利用券の枚数は削減されたまま元に戻されていない。福祉予算の見直しが多分である」「財政調整基金が7億円あったということは財政非常事態を宣言しなくてもよかったのではないか。地下鉄12号線の基金に1億円積み立てるのであれば、その分を高校生の医療費の無償化などに充てるべきではないか」「市が財政非常事態宣言時に予測した税収より、47億円増の税収であったにもかかわらず、宣言解除後の予算には障がい者・高齢者に関する福祉で削減された部分がほとんど復活していない」などの反対討論、「小・中学校体育館等への工

学校の施設の整備に要する経費の財源に充てるための基金を設置
— 新座市立学校施設整備基金条例を可決 —



（仮称）道場一丁目集会所の建設予定地（新座セントラルキッズパーク内）

アコンの整備について、児童・生徒の健康を守り、学校生活を安全・安心に過ごせること、災害時の避難所として機能充実が図れることを評価する」「新たな視点や再構築の考えがもう少し欲しかったが、休止、中止した事業の再開については一定の評価をする」などの賛成討論の後、賛成多数で可決した。

本市が設置する学校の施設の整備に要する経費の財源に充てるための基金を設置するものである。
質疑では、「学校施設長寿命化計画を着実に推進するための基金であると考えるが、今後の整備費、積立て目標、積立て処分のルールについて伺う」「10年間の事業費400億円とはどのような根拠で出てきているのか」「基金はどのように積んで、どのくらい必要なのか」などがあり、文教生活常任委員会

都市高速鉄道12号線の建設促進に要する経費の財源に充てるための基金を設置するものである。
質疑では、「都市高速鉄道12号線の延伸について、現在の進捗状況と今後どのように考えているのか伺う」などがあり、総務常任委員会に付託して審査した。

都市高速鉄道12号線の建設促進に要する経費の財源に充てるための基金を設置
— 新座市都市高速鉄道12号線建設促進基金条例を可決 —



■ 校長寿命化改修工事が令和5年度以降に予定されている第二中学校

に付託して審査した。
本会議では、「基金の設置、積立てが中長期的な視点に立った安定的な財政運営につながることを評価する」などの賛成討論の後、全会一致で可決した。

人事紹介

3月定例会で、次の方の選任及び任命に同意しました。

- 公平委員会委員
谷 修 氏
- 農業委員会委員
榎本 賢治 氏
土屋 清市 氏
山本 孝一 氏
新井 昭 氏
新井 勝彦 氏
植竹 正幸 氏
金子 勇 氏
清水 泰順 氏
野島 義永 氏
矢島 文雄 氏
高橋 遼太 氏
神谷 清明 氏
岡本 和江 氏
濱中 知美 氏

インターネット中継

本会議の開催日は、会議の様をライブ配信(生中継)しています。録画の配信も行っていますので、質疑・討論・一般質問の詳しい内容はこちらを御覧ください。

検索

新座市議会中継

スマートフォン・タブレットでも!



市政に問う! 一般質問

新座市のこんなことを聞きました



政和会 池田 貞雄

北部地域における児童センターの在り方とは

第5次新座市総合計画策定の際に設置について検討したい

大和田二丁目の(仮称)児童センター建設用地の今後の活用と、北部地域の児童センターの在り方について、市の考えを伺う。

当該用地は近隣に住宅も増え、道路も狭小で子どもが利用する施設の建設用地として適地とは言い難い。北部地域への児童センターの必要性は認識しているため、第5次新座市総合計画策定時に、東北コミュニティセンター建て替えに伴う複合施設の建設検討の中で併設が可能か検討したい。

新座農産物直売センターの移転及び直売所の在り方は、市内直売所の在り方も含め、Aあさか野等と検討したい

ふるさと新座館の新座農産物直売センター(とれたて畑)を管理運営するJあさか野の旧朝霞支店及び旧片山支店は、使用されず残っている状況である。新座農産物直売センターの移転をJあさか野に相談できないか。また片山農産物直売所も含めた直売所の今後の在り方について市の考えを伺う。

新座農産物直売センターの移転については、旧朝霞支店及び旧片山支店の現在の使用状況も含め、Jあさか野の意見を聞きながら、検討していきたい。また、今後の市内直売所の在り方についても、Jあさか野等と調整しながら、今後検討していきたい。

大和田二・三丁目土地区画整理内の調整池の活用を開放利用を中心としたスポーツ広場として準備を進める

区画整理地内にある調整池の土地を今後どのように活用するのか、市の考えを伺う。

市民が自由に楽しめるようなスポーツ広場として準備を進めている。



(仮称) 大和田多目的運動場

三軒屋公園の複合施設にeスポーツ関連設備の整備を多目的ホール等の設備を整えられるか検討していく

eスポーツは、産業、地域活性化、医療、高齢者福祉等の多岐にわたって活用され、今後さらに発展していくと思われる。年齢を問わないeスポーツの発展のために、行政の後押しが必要と考えるが、建設予定の三軒屋公園の複合施設に関連設備を整えることはできないか、市の考えを伺う。

専用のスタジアム等は難しいが、多目的ホールのような設備を整えることは可能かと考える。令和4年度に検討していきたい。



政和会 助川 昇

都市計画マスタープラン策定に向けた進捗状況と考え方は、令和5年3月の策定に向けて作業を進めている

新座市の20年先を見据えた都市計画マスタープランの策定に関する進捗状況、土地区画整理事業、交通網の整備について伺う。

目標年次を2042年として令和5年3月の策定に向けて作業を進めている。土地区画整理事業としては、あたらぎ地区、(仮称)新座中央駅周辺地区、道場二丁目地区の3地区を、土地のさらなる有効活用を検討する地区と位置付けて、区画整理を含め幅広く整備を検討していく。また、交通網の整備として、道路ネットワークを構成する東久留米志木線の本多地区の開通や保合朝霞線の早期整備の実現に向けた働き掛け等をしつかり位置付けていきたい。

公立学校情報化ランキングの全国1位をもっとPRしては、懸垂幕や広報等を活用し大々的にPR活動を行っていく

「教育とICT」誌において全国1位を獲得した結果を市内外にもっとPRしてはどうか。

懸垂幕や広報等で大々的にPRする。また、授業参観でもICTを活用した授業を行いたい。



公立学校情報化ランキング全国1位を祝う懸垂幕(市役所第二庁舎)



政和会 嶋野 加代

平林寺の文化財を公開し本市の文化度アップに活かしては新たな歴史民俗資料館で公開できる機会を作りたい

平林寺には国宝級の文化財が保存されていると聞いている。本市において常設的に公開させてもらえるならば、本市の文化度アップとシティプロモーションに効果的だと考えるが、見解を伺う。

本市にとって平林寺は貴重な歴史文化遺産であり魅力である。同寺の意向を確認しながら情報発信をしていきたい。また、同寺は多くの文化財を所蔵しており、新しく整備される歴史民俗資料館で広く公開できる機会を作りたい。

黒目川通りと石神緑地通りとの交差点に安全対策を一時停止規制とベンガラ標示により注意喚起を行っている

黒目川通りは、石神緑地通りとの交差点を境に歩道が反対側に付いているが、信号機がない。子どもたちも多く通行し、交通量も増えていることから、抜本的な安全対策の必要性について伺う。

交差点の4方向全てに一時停止の規制と、交差点部への赤いベンガラ標示で注意喚起を行っている。今後再舗装するなど可能な限り安全対策を進めていきたい。

馬喰橋通り脇の雑木林の中を道路側から剪定し整備完了後に改めて検討していきたい

馬喰橋通り脇の雑木林から通りへ枝が張り出し、秋になると

道路側から剪定し整備完了後に改めて検討していきたい



馬喰橋通りと雑木林



公明党 鈴木 秀一

「ジュニア市長さん」の取組を教育委員会と連携しながら前に実施を検討していく

栃木県では、毎年「ジュニア知事さん」と題して、県内在住・在学の小学4・5・6年生に、「もし私が知事になったらこんなことをしてみたい」をテーマにして、作文を募集している。本市でも、同様の取組をしてはどうか。

これまでも小・中学生議会を行うとともに、令和3年度にはオンラインによる意見交換会を実施してきた。ジュニア市長に就いても、教育委員会と連携しながら前向きに実施を検討していく。

南部地域の図書施設強化を本年8月に「栗原サービスポット」を開設する

南部地域の方から同地域の図書施設の強化を強く申入れがあったが、市の見解を伺う。

西東京市との協定の終了により、本年4月から同市の図書館を利用できなくなる。代替施設として、本年8月にひばりヶ丘駅近くに「栗原サービスポット」を開設し、図書等の予約、貸出し、返却を行う予定なので、当面はそちらを利用いただきたい。

市全域でのデマンドタクシー本稼働を見送る考えだが引き続き検討していく

市全域でのデマンドタクシー本稼働を望む声を市民から頂

市全域でのデマンドタクシー本稼働を見送る考えだが引き続き検討していく

市全域でのデマンドタクシー本稼働を見送る考えだが引き続き検討していく

市全域でのデマンドタクシー本稼働を見送る考えだが引き続き検討していく



デマンドタクシー

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



公明党 滝本 恭雪

新座市でも手話言語条例を独自に制定すべきでは、現時点で制定する考えはないが他市の動向を見守る

本市には障がい者施策に関する基本的な理念を定めた条例はあるが、手話言語条例を独自に制定すべきではないか。また、他市の制定状況についても伺う。

共に暮らすための新座市障がい者基本条例で手話を言語として明確に位置付け、第5次新座市障がい者基本計画でも意思疎通支援事業の推進を重要施策とするなど、コミュニケーションが困難な障がい者等の支援に努めており、現時点で新たに条例を制定する考



政和会 鈴木 明子

高齢者いきいき広場の令和4年度の方針と管理体制は、週4回の委託を再開し管理運営委員会の体制も見直したい

高齢者いきいき広場は、財政非常事態宣言を受け令和3年度から休止され、2か所で自主運営されている。令和4年度の基本的な方針や管理体制について伺う。老人福祉センターの休館日と清掃の負担に配慮し、月・水・金・日に委託を再開することとした。委託外の曜日における自主運営の気運の高まりを期待している。また、各広場に設置している管理運営委員会は、現状に合った体制となるよう再編していきたい。

えはない。県内でも市町村により制定状況はばらつきがあり、今後の動向も見ながら検討したい。

市場坂橋・旧市場坂橋の樹木を整備しベンチを設置しては既に樹木は整備したがベンチの設置は今後検討したい

市場坂橋と旧市場坂橋の境界に林立する樹木を整備し、市民の休憩用にベンチを設置してはどうか。

既に樹木は整備した。ベンチの設置については、財政状況を踏まえ検討したい。

公園内の公衆トイレを多目的トイレにリニューアルしては他の公園の整備状況や改修の可能性も含め今後検討する

栄三丁目児童遊園及び池田五丁目児童遊園内のトイレは汚

れや老朽化が目立ち、改善を要望する声が上がっている。便座等の交換や多目的トイレへのリニューアルを行うべきと考えるが、市の考えを伺う。

当該公衆トイレの便器等の特殊清掃は先般実施した。多目的トイレへのリニューアルは、他の公園の整備状況、費用面や改修の可能性も含め、今後検討したい。



■栄三丁目児童遊園の公衆トイレ

事業者にも購入者にも利点がある食品ロス削減の取組を研究していきたい

姫路市では食品ロス削減の目的で、飲食店等で余った食材を市民が割安で購入できるマッチングサービスを行っている。事業者にも購入者にも利点があり、社会問題の解決にもつながるので、本市でも検討してみたい。

家庭のみならず、事業者における食品ロス削減に取り組んでいくため、先進自治体の取組を調査・研究していきたい。

シェアサイクル実証実験の検証と今後の本格導入は、広域利用が多い実態が分かり実証実験を継続していく

本年3月末でシェアサイクル実証実験が終了するが、得ら



■シェアサイクル・ステーション

実証実験により、近隣の自治体間をまたぐ広域利用が多い実態が分かった。広域的な実施により更なる利便性の向上が図れるため、実証実験は今後も継続するとともに、朝霞地区4市合同検討会議の中で、占有料の徴収も含め、今後の取組について検討を進める。



公明党 伊藤智砂子

ひとり親家庭等支援ハンドブックを作成しては、総合的な支援を案内できるハンドブックを検討したい

ひとり親家庭の年代や環境は様々であり、その支援も多岐にわたる。相談窓口に向くことが困難な方にも支援の詳細が分かるように、ハンドブックを作成してはどうか、市の考えを伺う。

手当や助成、自立支援制度等の情報を福祉のしおりとして窓口で配布している。今後は他市の状況を調査・研究し、より総合的な支援を案内できるように、ハンドブックへのリニューアルを検討したい。

犯罪被害者支援条例の制定を条例制定について調査・研究していきたい

犯罪被害者は直接的被害に加え、精神・経済面の問題にも直面する。権利利益を保護するため、犯罪被害者支援条例を制定すべきと考えるが、市の見解を伺う。

本市では、平成24年度から、新座市犯罪被害者支援推進協議会を設置し見舞金を支給してきた。すでに県内16市町が条例を制定しており、本市でも調査・研究していきたい。

障がい者手帳アプリ「ミライロID」の活用を、活用可能な全ての事務で活用できるように連携したい

劣化・紛失しやすい障がい者手帳に代わるものとして、障



■障がい者手帳アプリ「ミライロID」

障がい者手帳アプリ「ミライロID」の画面データを提示するなどして、窓口での本人確認や施設利用料等の減免申請ができるようにすべきと考えるが、市の見解を伺う。

全ての所属へ「ミライロID」の活用に関する調査を行った。調査結果を整理し、活用が可能な全ての事務で活用できるように庁内で連携を取って進めていきたい。



公明党 谷地田庸子

周産期のグリーフケアを当事者へ寄り添った相談体制を確立していく

市では、流産、死産を経験した方にもどのような配慮がなされるか、今後どのような支援の検討がなされているのか伺う。

母子健康手帳交付後の助産師による継続支援の中で、流産、死産等を経験された方には、体調や心のケアに配慮した声掛け等を行っている。また、ホームページで相談窓口の案内を掲載し、周知している。今後もホームページでの周知を図りつつ、当事者へ寄り添った相談体制を確立していく。

離婚時の支援を、先進自治体の取組を注視しながらしっかりと進めていく

離婚時に養育費の不払いが発生しないよう作成する公正証書の費用や、保証会社と養育費の保証契約を結ぶ際の費用補助がひとり親家庭に必要な支援と考えるが、市の見解を伺う。

養育費保証契約については、民間企業が主体なので、支払義務者に資力がなく、回収が期待できず契約に至らないなどの課題がある。ひとり親家庭の支援については、先進自治体の取組を注視しながら、しっかりと進めていく。

母子健康手帳の表記を「親子健康手帳」と併記しては、併記について検討していく

併記について検討していく



■育児記録にもなる母子健康手帳

母子健康手帳について、家族にとつての育児記録の面もあるので、「親子健康手帳」と併記してはどうか。また、切れ目のない支援を行う上でも、記入できる年齢を引き上げ拡大してはどうか。

成人までの予防接種履歴や病歴が記録できれば、成人後の健康管理にも役立つので、親子健康手帳の併記と併せ検討していく。

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



市民と語る会
富永 孝子

Q 市内公共施設等の公衆無線LAN(Wi-Fi)の拡大を
利用者の活動状況や要望を踏
まえ予算編成時に検討したい

A 昨年、全ての公民館等に公衆無線LANが設置されたが、
利用可能な範囲は限られ、また、
ふれあいの家や集会所には設置さ
れていない。利用可能な施設及び
エリアを拡大してはどうか。

Q 利用範囲の拡大は各施設の活
動状況や要望を踏まえ、予算
編成時の検討課題としたい。市民
の利便性向上や防災対策の観点か
ら、総合的に設置場所を判断して
いく必要がある、各施設の利用状
況等を把握した上で検討したい。



由臨会
島田久仁代

Q 国の財政的支援を活用し町内
会活動のデジタル化の支援を
デジタル化は負担軽減の一助
となるため支援を進めていく

A 町内会活動において、運営の
担い手不足や高齢化が課題と
なっている。活動の負担軽減を図
るためにも、国の財政的支援を積
極的に活用し、町内会活動のデジ
タル化を支援すべきではないか。
Q 町内会活動を継続、活性化し
ていくためにも、負担軽減の一
助となるデジタル化の推進は有
効であると考え。課題について
調査するとともに、国の補助金の
活用を含め、デジタル化への支援
を進めていきたい。

福祉体験学習の講話をオンラ
イン配信できるようにしては
社会福祉協議会と調査・研究
し学校にも情報提供する

Q コロナ禍による外出控えの中、
講話のオンライン配信、録画
配信の環境整備について伺う。

A オンライン配信の必要性は認
識しており社会福祉協議会と
調査・研究する。学校のオンライ
ン環境は整っており、各学校で判
断し実施できるよう情報提供する。

市として福祉体験学習の講師
料の予算を措置し推進しては
現時点で増額することは難し
いが調査・研究していく

Q 社会福祉協議会の福祉体験学
習は、児童・生徒が障がい者
や認知症の方による講話を通じ、
多様化する社会への理解を深め、
助け合いの実践に役立つ授業を受

休止・中止事業の再開に当た
り団体への補助の見直しを
ながら補助金の在り方を見直す

Q 財政非常事態宣言解除に伴い、
休止・中止事業の再開に当た
っては、ゼロから再構築する考え
が必要である。特に団体の運営を
支援する補助金は、団体の自立性
を阻害してしまうという課題もあ
る。補助の必要性や有効性を見直
し、基準を設けるべきではないか。

A 団体への補助金については、
個別の状況を勘案しながら、
運営費補助から事業費補助への転
換等を含め、補助金の在り方や基
準について検討していきたい。

パートナーシップ制度導入に
ついての考えと進捗状況は
引き続き朝霞地区4市で連携
し調査・研究していく



福祉体験学習の様子

けることができる重要な場である。
しかし、その講師料は1回3千円
と低額であるため、市が予算を措
置し、推進してはどうか。

A 福祉体験学習の講師謝礼金は、
他の研修講師への謝礼金や近
隣の状況を踏まえて決定してお
り、現時点で増額することは難し
い。今後、社会福祉協議会と共に
調査・研究していきたい。

パートナーシップ制度を実施
する自治体は急速に増えてお
り、ファミリーシップ制度の導入
に向けた動きも活発化している。
制度の導入について、考えを伺う。

A 制度導入の際は朝霞地区4市
で連携し、実効性を伴う制度
とする方向性で一致している。引
き続き朝霞地区4市で連携し、先
進事例を調査・研究していく。



政和会
小野澤健至

市道第4002号線の渋滞解
消を

Q 野火止公園に面する当該道路
は、国道254号と交差しており
抜け道のように利用され、また周
辺に店舗も複数あることから、近
隣住民は慢性的な交通渋滞に悩ま
されている。渋滞解消に向けた対
応ができないか、市の見解を伺う。

A 新座警察署に相談したところ、
国道254号を主要な路線として
考え、青信号の時間延長や道路の
構造の問題から矢印式信号機の設
置もできず、現状では抜本的な解
決策はないという回答を受けた。



政和会
平野 茂

保谷秋津線の整備に伴う自転
車駐車場の検討状況は

Q 栗原五丁目自転車駐車場の敷
地内を都市計画道路保谷秋津
線が通る計画だが、今後の自転車
駐車場について、検討状況を伺う。
A 現時点で具体的な検討までは
至っていない。計画では、自
転車駐車場敷地の中央部を道路が
通ることになるが、保谷秋津線の
整備に伴い、周辺の土地利用状況
が大きく変わると推測されるため、
道路整備の進捗に合わせて、利用
方法を柔軟に検討していく。

新座市人口ビジョンに基づく
人口の推移とその分析結果は
引き続き人口増加・出生率向
上を目指していく

Q 2060年までの人口動態を
見据えた新座市人口ビジョン
の観点から、現在までの人口の推
移をどう捉え、どのような分析を
しているのか、市の見解を伺う。

A 地方創生総合戦略の目標人口
16万5千798人は達成したが、
合計特殊出生率は目標値1.38を
下回っている。シティプロモーシ
ョンの視点で市政を進め、人口増
加・出生率向上を目指していく。

特殊詐欺対策電話機購入費用
の補助を
令和5年2月末を期限として
購入費補助金事業を実施する
特殊詐欺被害者への対策として、
警告・録音機能が付いた特殊

小学校水泳教室の民間委託化
の検討状況は

Q 小学校の水泳指導の民間委託
化について、現在の検討状況
等を伺う。
A 栄小学校で試験的に民間委託
化することとした。1学年2
コマ90分を5日間行った場合、年
間約550万円の委託費が掛かる。費
用対効果を十分に検討し、他の学
校への導入については、学校規模、
プールまでの距離、委託費等を考
慮しながら検討していく。

栗原公民館内に図書館の新設
を

Q 公民館の建替え時に図書室の
拡充も併せて検討したい
A 栗原公民館内に図書館を新設
できないか伺う。

詐欺対策電話機器の購入費用を補
助できないか、市の考えを伺う。
A 令和5年2月末を期限として、
市内に住民登録があり、その
住所地对象の電話機等を新たに
購入した方(年齢制限なし)に対
し、購入費用の5分の4(上限1
万5千円)を補助する「新座市特
殊詐欺被害防止のための電話機等
購入費補助金」事業を実施する。



老朽化が進む栗原公民館

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



野中 弥生

3回目のコロナワクチン接種スケジュール・接種状況等は対象者には順次接種を開始し今後も接種機会を確保する

3回目のワクチン接種について、①日程、②接種状況、③5歳から11歳までの接種状況、④高齢者等、基礎疾患のある方、エッセンシャルワーカーへの接種等について伺う。

①1月15日から接種を開始しており、2回目の接種から6か月のタイミングで接種券を送付する。②3月14日現在の接種率は、18歳以上で35・5%、65歳以上で76・2%となっている。③3月19日から開始予定で、重症化リスク

の高い基礎疾患がある小児には事前登録により優先接種期間の受付を実施した。④順次接種を受けている。1、2回目の接種、追加接種、小児への接種を並行して実施しているが、円滑な接種機会の提供に努めたい。

自動販売機リサイクルボックスへの異物混入低減の取組を定期パトロール・禁止看板の活用等により啓発に努める

自動販売機のリサイクルボックスに家庭ごみ等が不法投棄されないよう、看板やチラシ等により、リサイクル意識向上の啓発をしてはどうか。

不法投棄の情報が多く寄せられる箇所は定期パトロールするとともに、不法投棄禁止看板の活用、市ホームページへの掲載、ごみ減量講座等を通じ啓発したい。

日本語教育ボランティア養成講座の開催を講座修了後の支援も含め開催について前向きに検討する

ボランティアで日本語を教えたい方に対し公民館等で養成講座を開催し育成してはどうか。講座修了後のサークル立ち上げや活動支援も含め、今後前向きに検討したい。



佐藤 重忠

新型コロナウイルス感染対策としてセミセルフレジを導入してはどうか

新型コロナウイルス感染対策として、利用者と職員が接触せずに手数料を支払うことができるセミセルフレジを導入してはどうか。

令和3年10月からキャッシュレス決済システムを導入し、市民課等で証明書の交付の際にカードや電子マネーによる決済が可能になった。今後は、キャッシュレス決済の周知を図るとともに、セミセルフレジについても有効と考え、調査・研究していきたい。

先天性風疹症候群の拡大を防ぐためワクチン接種のPRを抗体検査未受診者へのクーポン発行を4月に予定している

コロナ禍の影響もあり、風疹ワクチンの接種率はかなり低い。先天性風疹症候群の拡大を防ぐためにも、風疹ワクチン接種の更なるPRを行うべきではないか。

国では風疹の対応を令和7年3月末まで延長することを決定した。本市では対象となる抗体検査未受診者へのクーポン券の発行を4月に予定しており、制度の周知と受診の促進を図っていく。

大和田通信所周辺住民に対し住宅防音工事の助成制度を新設する考えはない

大和田通信所のヘリコプターの騒音と振動は相当なもので



鈴木 芳宗

人口ビジョンの検証結果を総合計画にどう反映させるのか

5次新座市総合計画を策定するに当たり、人口ビジョンを立てたことは重要な試みであったと感じる。検証した結果をどのように総合計画に反映させていくのか、市の見解を伺う。

小・中学生の人口が増加している状況から、引き続き子育て支援の充実による子育て世帯の転入増・出生率の向上、区画整理を中心としたまちづくりによる人口増を目指す取組を重要視し、計画の柱として位置付けていきたい。

小学校高学年における教科担任制の現状と推進方法は県へ加配教員の要望を行い体制を確保したい

令和4年度から全国の小学校で教科担任制が導入される。本市の教育のさらなる発展を期待させる教科担任制の現状と今後の推進について、市の考えを伺う。

平成14年度から15年間小学校5校で独自に導入したが、教員不足により断念した経緯がある。教科担任制の良い点は認識しており、今後は県へ加配教員の要望を行い体制を確保していきたい。

災害時の避難先での電源設備の利用は可能か

や自主防災組織が施設の電源設備を利用できるか伺う。

集会所等には電気を供給できる設備は備わっていないが、避難所のうち、小学校8校、中学校2校には太陽光発電設備があり、非常用コンセントが利用可能な学校もある。今後、設備の活用を図り、避難所運営マニュアルへの使用方法の記載を検討していきたい。



片山小学校に設置されているソーラーパネル



上田美小枝

コロナ禍における高齢者の見守りや交流の取組を

外出自粛を強いられる生活が2年余りとなり、高齢者の身体及び精神機能の低下が懸念される。本市に見合う交流の取組を積極的に取り入れてはどうか。

高齢者の見守り支援は、緊急連絡システムや配食事業者、安心・安全地域見守り活動協定締結事業者等により実施している。また、高齢者の外出や交流の機会を促進するため「地域活動マップ」を新たに作成し、65歳以上の世帯への配布を予定している。

市民憩いの森の更なる活用を

より身近に緑に親しみ、触れ合える機会の充実を図るため、ベンチや手すりの設置を含め、市民憩いの森の更なる活用について市の考えを伺う。また、学校の教育の場としても活用できないか伺う。

市民憩いの森は、市内にある雑木林を保全しながら身近に緑を楽しめる場所として開放されており、現在はコロナ禍で自粛されているが、これまでは音楽会や各種イベントが開催され、市民の憩いの場として親しまれてきた。

憩いの森へのベンチ設置等については、土地所有者や近隣住民の意向を伺いながら、それぞれの憩いの森に適した整備に努めていきたい。



学校教育林としても活用している西堀二丁目憩いの森

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



日本共産党 嶋田 好枝

Q 教職員の多忙化・教職員不足解消に向けた施策を、学校における働き方改革を進めつつ教職員確保にも努める

A ①残業時間が月80時間を超えた教職員の割合は小学校で4・5%、中学校で9・5%、②会議の削減、書類提出の簡略化、オンライン会議の活用等により学校における働き方改革を進めつつ、教職員不足は、様々なネットワークを使い確保に努めながら県にも要望していく。



日本共産党 小野 大輔

Q デジタル化により行政手続の迅速・簡便化が図られ市民の選択肢が広がることはいいが、紙の手続の廃止や窓口の縮小により支援が受けられなくなるのは行政サービスの後退である。デジタルデバイスへの対応について伺う。

A 行政のデジタル化の目的は市民サービスの向上であり、対面が望ましい性質の業務やデジタル技術に不慣れな方への対応など、必要な対面サービスを縮小する考えはない。

Q ツーブロック禁止等の校則をいまだに定めている中学校では、生徒に合理的な説明もせず、違反者を教室に入れないなど機械的に対応している。生徒や保護者の意見を聞き、校則を見直しはどうか。

A 行き過ぎた校則や理不尽な校則は、校長が直ちに見直す義務を負っている。教育委員会としても校則は社会状況を鑑み見直すものと考え、妥当性と合理性のある校則を定めるよう指導していく。

Q 学校給食費の無償化を一律に補助する考えはなく就学援助制度により対応する



Q 県内でも、学校給食費の無償化に踏み出した自治体が増え、本市の財政力でも無償化は可能であると考え、市の見解を伺う。

A 給食費の無償化や一部補助については、一律に全児童・生徒に補助する考えはなく、経済的理由がある場合には現行の就学援助制度により対応していく。

Q 感染拡大に伴う自宅療養者への食料品の確保や在庫管理等が課題である

A オミクロン株の感染が拡大しているが、自宅療養者への食料の配布状況と課題について伺う。

A 保健所と医師会に自宅療養者への食料配布事業の周知を依頼しており、希望者には日用品の配達やパルスオキシメーターの貸与をしている。支援する食料品の確保や在庫管理、アレルギーの方への対応が課題である。

Q にいバスの新座団地から志木駅へのルートの継続を充実している

A にいバスの新座団地から志木駅へのルートは廃止されるとのことだが、利用者が多く、継続



■にいバス



日本共産党 石島 陽子

Q 難病患者支援金の復活を支援金の復活は考えていない

A 難病宣言の事業見直しにより廃止された。近隣市では、難病患者への見舞金の支給など、何かしらの支援を実施している。財政非常事態宣言の解除に伴い、支援金の復活や見舞金等の支援を行うべきと考えるが、市の見解を伺う。

A 近隣市の状況を調査し検討を行った上で廃止した。県内40市中24市が未実施であり、国の制度が拡充されたことから、現在は支援金の復活は考えていない。



日本共産党 笠原 進

Q 財政の見直しを間違えた責任について市の見解はないと確信している

A 令和2、3年度の税収が過去最高となったが、財政の見直しをなぜ間違えたのか。修正すべきではなかったか。財政非常事態宣言は誤りであったと思うが、間違えた責任をどのように考えているか。

A 財政非常事態宣言を発出し、事業見直しを行わなければ、令和4年度予算の編成や緊急経済対策も実施することができなかった状況であり、宣言は誤りではなかったと考えている。

Q 都市計画道路の住民説明会の資料の改善を県に要望すべき個別に訪問し丁寧な説明に努めるとの回答があった

A 谷朝霞線の用地測量等が進んでいる。残地補償問題や税金に関する説明についても、住民の理解がより深まるような文書の作成や相談窓口の周知等を県に要望すべきと考えるが、市の見解を伺う。

Q ヤングケアラー支援のためにヘルパーの派遣を実施しては先進的な取組を注視して対応を考える



■埼玉県が作成したヤングケアラーの啓発用リーフレット

A 県からは、地権者が抱える難しい問題には個別に訪問し丁寧な説明を行うように努めると回答があった。また、市としてはしっかりとした資料を作っていたかどうかは、市として注視して対応しようとする。

Q 18歳まで医療費を無料にする自治体が増えている。本市も子ども医療費の無料化を18歳までに戻すべきではないか。

A 令和4年度は引き続き高校生は入院分のみを無料化とする。

A 対象年齢の引上げは、本来ならば国や県が実施すべきと思うが、市の財政状況や他自治体の状況を勘案しながら、今後のあり方について検討していく。

Q 都市計画道路東久留米志木線と横断歩道設置の進捗状況は



■石神一丁目を通る都市計画道路東久留米志木線

と横断歩道の設置について、進捗状況を伺う。

A 所管である新座警察署に確認したところ、令和4年度中に横断歩道の設置を行う予定で検討しているとのことであった。また、信号機については、通行車両数と横断歩道数が少なく、信号機の設置基準を満たさないため、設置を見送るとの回答が示された。

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



日本共産党 小野由美子

学校のトイレに生理用品を設置すべきでは、申出により養護教諭が配布しており設置する考えはない

他市でも学校のトイレに生理用品を設置する所が増えたが、本市でも設置すべきではないか。前定例会で採択された設置を要望する陳情の検討内容も伺う。

学校としては生理用品を自分で準備し、正しい使用方法について教育することが重要であると考えており、生理用品が必要な際には申出により保健室の養護教諭がきめ細かく対応しながら配布している。現時点ではこのような対応を図っていく。



日本共産党 黒田 実樹

高次脳機能障がい当事者・家族向けの講演会等の実施を福祉の里で同障がいへの理解を目的とした講座を開催する

高次脳機能障がいは見た目では分かりにくく、専門的な知識やコミュニケーションが必要である。当事者、家族向けの講演会や専門相談会を実施し、支援を充実させることについて伺う。

市内にある当事者団体が主催する地域相談会が開催され、窓口で周知をしている。令和4年度には当事者を含め、市民の方を対象に高次脳機能障がいへの理解を目的とした講座を福祉の里で開催する。

にいバスとデマンド交通の併用や無料対象者の考え方は運行本数の増便や交通不便地域の解消に向けて検討する

にいバスの運行本数の増便、デマンド交通との併用について市の考えを伺う。また、無料乗車券の対象年齢を70歳から75歳に引き上げるべきではないと考えるが、市の考えを伺う。

にいバス再編により市域全体でのデマンド交通の運行は見送るが、引き続き、交通不便地域の解消に向けた検討や運行本数の増便等について検討したい。無料対象年齢の引上げは、にいバス運行の採算ベースを考慮して設定した。

成年年齢の引下げに伴う若年層の消費者被害への対応を小・中学校における消費者教育の更なる充実に向けた取り組み

学校給食の残り物に対する堆肥化リサイクル事業の復活をすぐに再開することは難しいが今後研究していく

本市では、残った学校給食の堆肥化リサイクル事業を業務委託で実施していたが、現在は焼却処分をしている。SDGsや教育の観点からも意義のある事業であり、復活できないか伺う。

当事業は焼却と比べて費用が倍程度かかり、また、堆肥化する際に一緒に入れる樹木の枝葉の放射能の心配もあり休止した。SDGsの観点からも必要な取組であり、近隣の状況等を勘案しつつ、今後研究していきたい。

自転車駐車場の指定管理者が変わってもサービスの維持を引継ぎ確保に行い利便性の高い施設となるよう調整を図る



令和4年度から指定管理者が移行する自転車駐車場

成年年齢が20歳から18歳に引き下げられ、親の同意なく契約できるようになり、若年層の消費者被害の増加が懸念される。中学校での啓発も必要ではないか。

若者向け相談窓口の強化に加え、小・中学生にはオンラインゲームの課金トラブルに対する注意喚起及びチラシ配布等、消費者教育の更なる充実を図る。



■全校生徒向けチラシ「こんなとき、どうする?」(小学生向け)

自転車駐車場は4月から指定管理者が移行するが、人員を削減するなどサービスの質の低下が懸念される。新旧の指定管理者との協議内容について伺う。

時間帯等に応じた利用状況を分析し、人員配置体制の最適化を推進するとしている。指定管理者の引継ぎ確保に行い、利便性の高い施設となるよう調整を図る。



由臨会 荒井 規行

スポーツ施設のストック適正化計画を策定すべきでは、国のガイドラインを参考に調査・研究を進める

スポーツ施設は市民に愛される場所であり、行政判断が遅れば安全にも影響を及ぼす。突発的に大規模な改修を行うようなことがないように、国が提唱するスポーツ施設のストック適正化や長寿命化に関する計画を策定すべきと考えるが、市の考えを伺う。

今後の改修計画は第5次新座市総合計画の中で示したい。スポーツ施設全体のストック適正化については、国のガイドラインを参考に調査・研究を進めたい。

職員の政策形成能力を向上させる取組を従来の研修に加え新たに一般職員向けの研修を実施したい

職員が職場で政策形成能力を向上・発揮できるように、職場環境の整備や人事評価制度の見直しなどの取組が必要と考えるが、市の見解を伺う。

外部団体の研修や市独自の研修機関に「hitomezumi」による政策研究の研修等を実施している。今年度はこれに加えて、昨年度課長級職員がイクボス会議で行った残業ゼロに向けたストーリーづくりのプレゼンテーションを一般職員にも広げて実施したい。

ひばりヶ丘駅周辺の図書サービスの充実を図書の予約・受取等が可能なサービススポットを開設する

西東京市との相互利用協定が終了し、西東京市の図書館から貸出ができなくなった。駅周辺の図書サービスの充実を図るべきと考えるが、市の見解を伺う。

代替施設として、本年夏頃に予約・受取等が可能なサービススポットを開設する。また、将来的には栗原公民館の建て替えに併せて図書室の拡充を検討したい。



■栗原公民館の建て替えの際に拡充が検討される図書室

議員研修会を開催

「デジタル勉強会」をテーマに研修会を行いました。

市議会主催の令和3年度議員研修会を令和4年2月9日に開催し、講師に一般社団法人コード・フォー・ジャパンの山形巧哉先生をお招きして、「デジタル勉強会」というテーマで講義をしていただきました。

研修会は、市議会議員がオンラインで参加し、デジタル技術を活用した行政サービスの推進について、認識を深めることができました。



市政に問う!

一般質問

ダイジェスト



市民と語る会 高邑 朋矢

PTAが任意加入の団体であることを保護者へ通知をPTAに教育委員会が干渉してはならないと解釈している

北九州市教育委員会は、PTAが任意加入の団体であることを保護者に周知した。本市でもPTAは任意加入であることを通知してはどうか。

公権力による干渉をしてはならないという定めがある以上、市教育委員会がPTAに干渉することは憲法上も問題が生じてくることと解釈している。各PTAが工夫、改善を図りながら、よりよい組織になればいいと考えている。



由臨会 米橋 結太

新駅予定地周辺の構想案の熟度を高める方策は、鉄道需要の創出につながる方策を念頭に進めたい

都市高速鉄道12号線の新駅予定地周辺の利用客数増を目標とした構想案の熟度を高める方策について、市の考えを伺う。

鉄道需要の創出につながる方策を念頭に置きながら、道場二丁目土地の開発、スマートインターチェンジ及び保谷朝霞線の延伸等につながるような駅周辺のまちづくりを検討したい。関係機関と連携しながら、新座市の将来を左右する重要なプロジェクトとして取り組んでいきたい。

市立小・中学校の教職員の駐車料金を無料にすべきでは、令和5年度に向けて検討していく

公立の義務教育諸学校等の教職員の給与等に関する特別措置法により、教職員は残業代ゼロでない中で、せめて駐車料金を無料にしてはどうか。

条例に基づき、新座市の教職員の駐車料金は、月額1千500円の有料としているが、駐車料金は、令和5年度に向けて改めて検討したい。

オンライン授業参加時の欠席の取扱いは、オンライン授業と対面授業に参加した場合は出席とする

学校によりオンライン授業における欠席の扱いが異なる

市内にアーバンスポーツができる施設を整備しては、現時点で施設の整備は難しいが今後状況を見て検討する

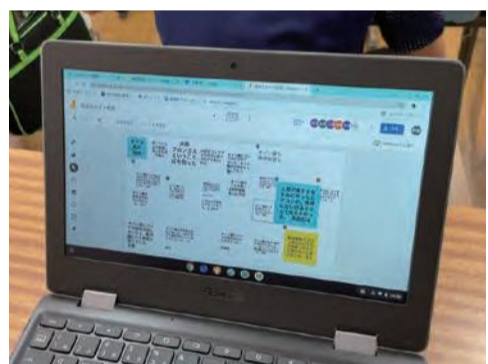
アーバンスポーツ(スケートボード、BMXなど)を推進するため、スポーツ振興基金を活用し、利用可能な施設の施設や既存公園への整備ができないか、市の考えを伺う。

アーバンスポーツへの関心はますます高まっていくと認識しているが、施設の整備等は適地やスペースの確保が困難であり、難しい。提案のあった大和田三丁目エリアへの整備については、状況を見ながら今後検討したい。

アーバンスポーツに関するルールづくりと情報発信を、現在利用可能な公園におけるマナー向上に努めたい

ようだが、実態について伺う。

文部科学省、県の通達により、終日オンライン授業に参加した場合、出席ではなく出席停止扱いとなる。本市では、分散登校中にオンライン授業と対面授業に参加した場合は、出席扱いとなる。なお、調査書には出席停止等の記入となっていない。



オンラインを活用した学習活動

アーバンスポーツ推進にはマナーや騒音、認知度の低さ等の課題があり、活動者のモラルと市民の理解が必要である。公道や公園、駅周辺等での利用のルールづくりや情報発信をしてはどうか。

公道上は原則、道路交通法で禁止されており、ルールづくりは考えていない。利用可能な公園でのマナー向上に努めたい。



アーバンスポーツ (写真はBMX)

市長から報告を受けました 全員協議会から

2月22日

1 財政非常事態宣言の解除及び休止・中止事業の再開並びに今後の財政健全化の取組について

近年、次年度の予算編成において、毎年度20億円程度の財政調整基金の取崩しをしてきたことや、新型コロナウイルス感染症の影響により、全国的に大きな税収減が見込まれていたことから、令和3年度の予算編成が極めて難しい状況となったため、令和2年10月に財政非常事態宣言を発出した。また、併せて新座市財政再建戦略会議を設置し、人件費や各種補助金を始めとした事業全般を見直すなど、危機的状況の早期打開に向けた取組を進めてきた。

こうした取組等により、本市の財政状況は当面の危機から脱したものと判断し、令和3年度末をもって、財政非常事態宣言を解除するが、改めて持続可能な財政運営の重要さを強く認識したところであり、財政の健全化を進めていくため、新たなガイドラインを設定し、財政調整基金については、本来の機能が不測の事態への備えであり、年度末時点の残高のみに着目するのではなく、今後は通年で35億円以上を維持していくことを目標としていく。

また、必要な事務事業の見直しは随時実施していくが、今後財政調整基金を取り崩す必要が生じ、基金残高が20億円を下回るような場合には、その段階を「財政調整基金残高のレッドゾーン」として、同基金の積立て、目標値への回復に向けた具体的な取組を行っている。この20億円という金額の設定に

については、外部機関に本市の財政状況の分析を依頼したところ、危機発生による税収減等への備えとして、本市では14億円から21億円の財政調整基金が必要であるとの提言があり、これを参考にしたもので、この新たなガイドラインの実効性を確保していくため、随時、「財政再建戦略会議」でレビューを行っている。

次に、経常収支比率の改善は、財政調整基金の積立てと共に、持続可能な財政運営のためには極めて重要な取組であると考えている。本市では、小・中学校校舎の長寿命化改修を始めとした公共施設等の維持更新は待たない状況である。このような経常的でない臨時の財政需要に対応していくためにも、改めて経常収支比率を95%未満とすることを目標に掲げ、その目標維持に向けて、新規、継続共に経常的な事業の選択には慎重な判断を行い、併せて歳入増の取組を積極的に進めていく。

将来にわたり持続可能な市政運営を確かなものとするためにも、今後引き続き、安定した財政基盤の確立に向けて歳入増及び歳出削減の取組を着実に進めていく。

2 大和田二・三丁目地区内の公園等の整備について

(仮称)大和田二丁目公園、大和田三丁目公園及び大和田多目的運動場については、市の厳しい財政状況を踏まえ、事業を先送りしているが、大和田二・三丁目地区の土地区画整理事業が令和4年度中に事業(工事)完了となることを見据え、今後の整備方針を改めて整理した。

この件に関連して、大和田ファミリープールは、夏季の限られた稼働日数に対して高額な維持改修費用が見込まれ、効率的な運営が期待できないこと、また、今後も宅地化が進むことを想定すると、多数の利用者を見込む屋外施設として適した環境ではないことから、廃止が適当であるとの結論になり、代替施設として、(仮称)大和田三丁目公園を、水遊びのできる大型遊具を設置した公園として整備する方針とした。

また、事業者の選定は、公募型プロポーザル方式を採用するとともに、設計当初の段階から施工の専門家が関わり、民間のノウハウや技術力を有効活用することにより魅力的な施設整備につながることを期待できるデザインビルド方式での発注を検討しており、これにより、令和6年夏までにオープンが可能と考えている。

次に、(仮称)大和田二丁目公園は、小さな子どもから高齢者まで幅広い利用ができるよう、遊具広場、ボール遊び広場、多目的広場など、エリア分けした整備を考へており、令和6年度に設計、令和7年度に整備工事を予定している。

最後に、(仮称)大和田多目的運動場については、市民が自由にスポーツ・レクリエーションを楽しむ場を確保する観点から、開放利用を中心としたスポーツ広場として、令和5年度の運用開始を目指し、暫定的に整備する。

整備内容は、安全対策上の最低限のものとして考えているが、長期的な本施設の在り方については、暫定整備後の運動場の利用状況や、運動施設全般の市民ニーズ等を踏まえ、検討していく。

令和4年3月定例会 議案等の審議結果

●賛否が分かれた議案等の審議結果

(○賛成 ×反対)

区分	議案等番号	件名	議決の結果	公明党				政和会				由臨会				日本共産党				市民と語る会		賛成	反対							
				滝本恭雪	白井忠雄	鈴木秀一	野中弥生	佐藤重忠	谷地田庸子	伊藤智砂子	平野 茂	鈴木明子	池田貞雄	助川 昇	嶋野加代	小野澤健至	島田久代	鈴木芳宗	米橋結太	上田美小枝	荒井規行			笠原 進	石島陽子	小野大輔	黒田実樹	嶋田好枝	小野由美子	高島朋矢
市長提出議案	2	新座市都市高速鉄道12号線建設促進基金条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	17	8		
	5	新座市個人情報保護条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	17	8		
	9	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	17	8		
	16	新座市国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	17	8		
	19	新座市スポーツ施設条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	19	6		
	21	令和4年度新座市一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	17	8		
	22	令和4年度新座市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	17	8		
	24	令和4年度新座市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	17	8		
	25	令和4年度新座都市計画事業新座駅北口土地区画整理事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	23	2
	26	令和4年度新座都市計画事業大和田二・三丁目地区土地区画整理事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	17	8		
29	令和3年度新座市一般会計補正予算(第12号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	17	8			
57	令和4年度新座都市計画事業大和田二・三丁目地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	17	8			
動議	議案第21号 令和4年度新座市一般会計予算の組み替えを求める動議	否 決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	8	17			
議案提出	3 大企業の内部留保に課税を求める意見書	否 決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	8	17			
(令和3年)	13 新規施設の建設の見直しと人材確保の協力に関する陳情書	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	17	8			
陳情	3 テニスコート利用日に関する陳情書	議決に至らず	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	△	△	△	△	△	△	△	△	/	/		

※(令和3年)陳情第13号の賛否：○…付託委員会における採決結果である「不採択」とすることに賛成 ×…「不採択」とすることに反対
※陳情第3号の賛否：○…付託委員会における採決結果である「趣旨採択」とすることに賛成 △…「採択」とすることに賛成 ×…「不採択」とすることに賛成
「趣旨採択」「採択」「不採択」のいずれも過半数に達しなかったため、議決に至らなかったもの

●全会一致で原案可決等(承認・同意)した市長提出議案

1号	専決処分の承認を求めることについて〔令和3年度新座市一般会計補正予算(第11号)〕	34号	令和3年度新座都市計画事業大和田二・三丁目地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第4号)
3号	新座市立学校施設整備基金条例	35号	新座市公平委員会委員の選任について
4号	公平委員会設置条例の一部を改正する条例	36号	新座市農業委員会委員の任命につき認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合について
6号	新座市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	37号	新座市農業委員会委員の任命について〔榎本賢治氏・地区推薦〕
7号	職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	38号	新座市農業委員会委員の任命について〔土屋清市氏・地区推薦〕
8号	新座市職員の公益的法人等への派遣に関する条例の一部を改正する条例	39号	新座市農業委員会委員の任命について〔山本孝一氏・地区推薦〕
10号	新座市防災会議条例の一部を改正する条例	40号	新座市農業委員会委員の任命について〔新井昭氏・地区推薦〕
11号	新座市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例	41号	新座市農業委員会委員の任命について〔新井勝彦氏・地区推薦〕
12号	新座市立集会所条例の一部を改正する条例	42号	新座市農業委員会委員の任命について〔植竹正幸氏・地区推薦〕
13号	新座市放課後児童保育室条例の一部を改正する条例	43号	新座市農業委員会委員の任命について〔金子勇氏・地区推薦〕
14号	新座市ひとり親家庭等医療費支給条例の一部を改正する条例	44号	新座市農業委員会委員の任命について〔清水泰順氏・地区推薦〕
15号	新座市老人福祉センター条例の一部を改正する条例	45号	新座市農業委員会委員の任命について〔野島義永氏・地区推薦〕
17号	新座市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	46号	新座市農業委員会委員の任命について〔矢島文雄氏・地区推薦〕
18号	新座市下水道条例の一部を改正する条例	47号	新座市農業委員会委員の任命について〔高橋遼太氏・法人推薦〕
20号	埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について	48号	新座市農業委員会委員の任命について〔神谷清明氏・法人推薦〕
23号	令和4年度新座市介護保険事業特別会計予算	49号	新座市農業委員会委員の任命について〔岡本和江氏・個人推薦〕
27号	令和4年度新座市水道事業会計予算	50号	新座市農業委員会委員の任命について〔濱中知美氏・個人推薦〕
28号	令和4年度新座市公共下水道事業会計予算	51号	新座市と所沢市の行政境界に係る道路の管理に関する協議について
30号	令和3年度新座市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	52号	新座市監査委員の選任について
31号	令和3年度新座市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	53号	令和3年度新座市一般会計補正予算(第13号)
32号	令和3年度新座市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	54号	令和3年度新座都市計画事業新座駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算(第4号)
33号	令和3年度新座都市計画事業新座駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	55号	令和3年度新座都市計画事業大和田二・三丁目地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第5号)
		56号	令和4年度新座市一般会計補正予算(第1号)

●全会一致で原案可決した議員提出議案

1号	ロシアによるウクライナへの侵攻に対する抗議決議
2号	新座市議会委員会条例の一部を改正する条例

●全会一致で採択した陳情

2号	ゼロカーボンシティ宣言に関する陳情書
----	--------------------